



ディーン レッフィングウェル (Dean Leffingwell)



Scaled Agile, Inc. 共同出資者兼チーフメソドロジスト

ディーンレッフィングウェルは、リーンアジャイルのベストプラクティスにおける世界的な第一人者です。起業家、およびソフトウェア開発方法論者であり、世界で最も広く使用されているビジネスアジリティのフレームワークである SAFe® の創設者として知られています。

ベストセラーでもある著書『アジャイルソフトウェア要求』、『アジャイル開発の本質とスケールアップ』、および『SAFe® Distilled』は、リーンアジャイルの実践や原則における現代の理論の基盤となっています。レッフィングウェルは、Requisite, Inc. (ラショナル社が買収) をはじめ、成功を収めたいいくつかのスタートアップ企業を設立しています。また、Rally Software 社のチーフメソドロジストも務め、それ以前には、現在 IBM の傘下にある Rational Software 社の上級副社長を務めていました。現在は、2011 年に共同創設した Scaled Agile, Inc. でチーフメソドロジストを務めています。

オープニング基調講演:

『デジタルの時代で成功を収める ～SAFe で実現するビジネスアジリティは、どのように私達をより良い未来へ導くのか～』

世界で長期に渡り成功を収めている企業の多くは、デジタル経済の中で生き残るという課題を抱えています。成功のモデルは変化しており、今では企業規模のリーンアジャイルの広範な技術的プラクティスとマインドセットの習得が求められ、市場投入までの時間を短縮するためにビジネスプラクティスを変更する必要があります。本基調講演では、ディーンレッフィングウェルが、どのようにして SAFe が企業が革新的なソリューションをより早く市場に投入するのを助けるのか、またデジタル時代に成功するために必要なプロダクトへの投資リスクを低減するのかを解説します。